

# 建設業法第7条第2号口該当者（10年実務経験者）用記入例

## 技術者等実務経験誓約書(建設工事)

堺市長 殿

令和〇年〇月〇日

所在地 堺市堺区〇〇町1丁1番1号

商号又は  
名称 株式会社△△建設

代表者  
氏名 代表取締役 大阪 太郎

次の対象工事に配置する技術者について、実務経験による主任技術者資格を満たしていることを、次のとおり誓約します。

なお、当該誓約事項に反することが判明した場合は、この入札を無効とされ、入札参加停止等の措置を受けたとしても異議はありません。

### 1、対象工事

〇〇中学校新築工事

### 2、配置する技術者の実務経験について

技術者氏名	堺 花子		
生年月日	昭和50年10月4日		
建設業法第7条第2号イに該当する者	学校名	学部・学科名	卒業年月
この欄は記入しないでください。	〇〇中学校	建築	年 月 卒業
受注した工事が必要となる建設業許可に〇印を入れてください。	おけ		取得・登録年月日
実務経験により主任技術者資格を満たす建設工事業の種類(該当種類に〇印)	土 建 大 左 と ガ 塗 防 機 内	主任技術者資格を満たす年数に〇印を入れてください。	舗 し ゆ 板 清 解
実務経験年数 (主任技術者資格を満たす年数に〇印)	10年・5年・3年・1年 以上		

- 実務経験とは、当該工事等に技術者、設計技術者、現場監督技術者等として実質的に従事した技術上の経験をいい、事業所での雇用期間、当該工事等の工期・履行期間を指すものではないので注意すること。
- 建設業法第7条第2号のイに該当する者は指定学科に応じた年数、同号のロに該当する者は10年以上、同号のハに該当する者は技能検定における検定種目、取得免許・資格等に応じた年数の実務経験を有することが確認できる書類を、必要に応じて別途求めるものとする。



# 建設業法第7条第2号ハ該当者用記入例

## 技術者等実務経験誓約書(建設工事)

堺市長殿

令和〇年〇月〇日

免許、資格等のみで主任技術者資格を満たす場合は、本様式の提出は不要です。

所在地 堺市堺区〇〇町1丁1番1号

商号又は名称 株式会社△△建設

代表者名 代表取締役 大阪 太郎

次の対象工事に配置する技術者について、実務経験による主任技術者資格を満たしていることを、次のとおり誓約します。

なお、当該誓約事項に反することが判明した場合は、この入札を無効とされ、入札参加停止等の措置を受けたとしても異議はありません。

### 1、対象工事

〇×小学校照明設備改修工事

### 2、配置する技術者の実務経験について

技術者氏名	堺 花子		
生年月日	昭和50年10月4日		
建設業法第7条第2号ハに該当する者(指定)	この欄は記入しないでください。	学校名	学部・学科
建設業法第7条第2号ハに該当する者のうち実務経験を要する者	第2種電気工事士	技能検定における検定種目、免許、資格等	合格・取得・登録年月日
実務経験により主任技術者資格を満たす建設工事業の種類(種類に〇印)	受注した工事で必要となる建設業許可に〇印を入れてください。	屋電	管 夕 鋼 筋 舗 し ゆ 板 刃 壱 防 機 内 絶 通 園 井 具 水 消 清 解
実務経験年数(主任技術者資格を満たす年数に〇印)	主任技術者資格を満たす年数に〇印を入れてください。	5年	3年 1年 以上

- 実務経験とは、当該工事等に技術者、設計技術者、現場監督技術者等として実質的に従事した技術上の経験をいい、事業所での雇用期間、当該工事等の工期・履行期間を指すものではないので注意すること。
- 建設業法第7条第2号のイに該当する者は指定学科に応じた年数、同号のロに該当する者は10年以上、同号のハに該当する者は技能検定における検定種目、取得免許・資格等に応じた年数の実務経験を有することが確認できる書類を、必要に応じて別途求めるものとする。